

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書			
物品番号		仕 様 書 番 号	
自動分析装置，生化学用，自動溶血 機能付 保守整備	仙台病衛6 1 B		
	防衛大臣承認		
	作 成	令和 4年	2月 18日
	変 更	令和 6年	9月 12日
	作成部隊等名	自衛隊仙台病院	

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は，自衛隊仙台病院において使用する自動分析装置，生化学用，自動溶血機能付の保守整備について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は，次によるほか，GLT-CG-Z000001及びGLT-CG-Z500002による。

1.2.1

保守整備

不定期にその都度発生した不具合事項の是正（整備，部品交換など）及び定期点検（定期交換部品交換を含む。）をいう。

1.2.2

定期点検

機能を維持するため，定期的に行う整備をいう。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は，この仕様書に規定する範囲内において，この仕様書の一部を成すものであり，入札書又は見積書の提出時における最新版とする。ただし，契約後当該文書に改正などがあった場合には，その適用について別途協議し，法令等に定めがあるものを除き，引用文書に定める事項が，この仕様書に定める事項と相違する場合は，この仕様書が優先する。

a) 仕様書

GLT-CG-Z000001 陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書

GLT-CG-Z000009 陸上自衛隊IT利用装備品等サプライチェーン・リスク対応共通仕様書
一般外注整備共通仕様書

GLT-CG-Z500002 陸上自衛隊一般外注整備共通仕様書

b) 法令等

医療法（昭和23年法律第205号）

医薬品，医療機器等の品質，有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和35年法律第145号）

医療法施行令（昭和23年政令第326号）

医薬品，医療機器等の品質，有効性及び安全性の確保等に関する法律施行令（昭和36年政令第11号）

医療法施行規則（昭和23年厚生省令第50号）

医薬品，医療機器等の品質，有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則（昭和36年厚生省令第1号）

2 整備に関する要求

2.1 一般的要求事項

この仕様書に規定していない事項は、GLT-CG-Z000009の2.2によるほか、契約担当官等との調整による。

2.2 整備の種類

整備の種類は、保守整備とする。

2.3 対象器材

対象器材は、表1とする。

表1－対象器材

物品番号等	品名	数量	製造業者
GM711184076	自動分析装置，生化学用，自動溶血機能付	1	ロシュ・ダイアグノスティックス

2.4 整備の作業方式

整備の作業方式は、GLT-CG-Z500002の2.3 c)に示す“確定・追加作業方式”とし、確定作業は、次による。

- a) 定期点検作業
- b) 定期点検に関わる部品交換作業（定期交換部品交換を含む。）
- c) 定期点検に関わる調整などの作業
- d) 不具合事項の各種是正作業
- e) 不具合事項に関わる部品交換
- f) 不具合事項に関わる調整などの作業
- g) その他この仕様書で規定した保守整備に関する各種作業

2.5 定期点検

定期点検の内容は、表2によるものとし、調達要領指定書によって指定する場合を除き、契約期間内で1回実施するものとする。

表2－定期点検内容

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
c702モジュール関連及びe801モジュール関連共通			
MSB・MSBL			
1	XYZ機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		スライダシャフトの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		ラックフィードの状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
2	シャッター機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		ラックストッパーの状態確認	動作に異常がないこと

表2－定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
2	シャッター機構	ラックフィードの状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
3	ハンドリング	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		ラックフィードの状態確認	動作に異常がないこと
		ラッククランプラバーの状態確認	変形及び劣化がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
4	自動QC保冷库	保冷部の状態確認	保冷温度に問題がないこと
		タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		ラックフィードの状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
5	キャリーアウトキャリッジ	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		ラックフィードの状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
6	MSBライン	フラットベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		ラックストッパーの状態確認	動作に異常がないこと
		ラックフィードの状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
7	ラインキャリッジ	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		ラックプッシャーの状態確認	動作に異常がないこと
		ラックフィードの状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
8	リターンライン	ラックストッパーの状態確認	動作に異常がないこと
9	流路系	ウォータートラップタンクの確認	タンク内の溶液は廃棄すること
		給水フィルタの状態確認	汚れがないこと
		給水ポンプフィルタの状態確認	汚れがないこと
		給水タンク及びフロートスイッチの状態確認	汚れがないこと

表2—定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
9	流路系	給水ポンプの水圧確認	60kPa～65kPaであること
10	電気系	バーコードリーダーの状態確認	汚れがないこと
		MSB背面ファンの状態確認	汚れがなく動作に異常がないこと
		基板の状態確認	汚れがないこと
11	総合確認	メカチェックの実施	動作に異常がないこと
c702モジュール関連			
試薬マネージャー			
1	トランスポートーション機構	カセットグripperフィンガーの状態確認	開閉動作に異常がないこと
		タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		スライダシャフトの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		カセット搬送動作の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
2	カセットローテーション機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		カセットクローの状態確認	動作に異常がないこと
		カセット搬送動作の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
3	カセットアンローディング機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		カセット搬送動作の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
4	カセットキャリーイン機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		カセットクローの状態確認	動作に異常がないこと
		カセット搬送動作の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
5	シャッター機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		カセット搬送動作の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
6	ローター機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		カセット搬送動作の状態確認	動作に異常がないこと
		カセットストッパースプリングの状態確認	汚れ及び変形がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと

表2—定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
7	ローディング機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		カセット搬送動作の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
8	カセットテイクアウト機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		カセットクローの状態確認	動作に異常がないこと
		カセット搬送動作の状態確認	動作に異常がないこと
9	カセットデキャッパ機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		デキャッパ動作の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
10	電気系	試薬マネージャー背面ファンの状態確認	汚れがなく動作に異常がないこと
c 7 0 2 モジュール			
1	検体分注機構（A・B）	サンプルプローブの状態確認	汚れ及び詰まりがないこと
		洗浄槽及び洗浄水の状態確認	汚れ及び詰まりがなく、洗浄水量に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		異常下降検知動作の状態確認	動作に異常がないこと
		リニアガイドの状態確認	動作に異常がないこと
		圧力センサの状態確認	動作に異常がないこと
		シャフトの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		チューブの状態確認	汚れ、損傷及びニップルの緩みがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
2	試薬分注機構（A・B）	試薬プローブの状態確認	汚れ及び詰まりがないこと
		洗浄槽及び洗浄水の状態確認	汚れ及び詰まりがなく、洗浄水量に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		異常下降検知動作の状態確認	動作に異常がないこと
		シャフトの状態確認（必要時、注油）	汚れがないこと
		チューブの状態確認	汚れ、損傷及びニップルの緩みがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと

表2—定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
3	反応ディスク機構	排水フィルタの状態確認	汚れがないこと
		反応容器の状態確認	汚れ及び損傷がないこと
		反応槽窓の状態確認	汚れ及び損傷がないこと
		反応槽水の状態確認	水量及び循環状態に異常がないこと
		反応槽水の温度確認	37 ± 0.1 ℃以内であること
		反応槽内の状態確認	汚れがないこと
		各部センサの状態確認	動作に異常がなく汚れがないこと
		反応ディスクギアの状態確認（必要時、注油）	回転動作に異常がないこと
		反応槽水位センサの状態確認	汚れがないこと
4	試薬ディスク機構	各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		カバー開閉センサの状態確認	汚れがないこと
		試薬ディスクの状態確認	回転動作に異常がないこと
		エアポンプの状態確認	動作に異常がなく汚れがないこと
5	超音波攪拌機構	超音波攪拌素子の状態確認	異常がないこと
		超音波攪拌素子の位置確認	取付位置に異常がないこと
6	光度計機構	光源ランプの状態確認	劣化がないこと
		検知器側窓の状態確認	汚れがないこと
		熱線カットフィルタの状態確認	汚れがないこと
		レンズの状態確認	汚れがないこと
		光源ランプ冷却水の状態確認	動作に異常がないこと
		セルブランクの確認	測定値に異常がないこと
		光度計チェックの確認	チェック値に異常がないこと
7	シリンジ機構	シリンジシールピースの状態確認（検体・R1・R2）	汚れ及び劣化がないこと
		シリンジの状態確認	空気混入及び水漏れがないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		ボールベアリングの状態確認	動作に異常がないこと
		チューブ及びニップルの状態確認	汚れ、劣化及び緩みがないこと
8	真空系	真空ポンプの状態確認	バルブの緩み及び動作に異常がないこと
		真空タンクの状態確認	汚れがないこと
		S Vフィルタの状態確認	汚れ及び劣化がないこと
		真空ポンプダイヤフラムの状態確認	緩み及び破損がないこと
		チューブの状態確認	汚れ及び劣化がないこと
		HE P Aフィルタの状態確認	汚れがないこと

表2—定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
9	リンス機構	真空ビンの状態確認	汚れがないこと
		セル洗浄の状態確認	洗浄水及び洗剤吐出量に異常がないこと
		チューブ接続部の状態確認	緩み及び破損がないこと
		ノズルチップの状態確認	汚れ及び劣化がないこと
		洗浄ノズルの状態確認	汚れ及び破損がないこと
		オーバーフロー水の吸引状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		洗剤チェック弁の状態確認	漏れ及び詰まりがないこと
		洗剤フィルタの状態確認	漏れ及び詰まりがないこと
		洗浄水吸引状態の確認	洗浄水がセル中に残留しないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
10	E・F Line機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		グリッパー停止位置の状態確認	動作に異常がないこと
		ラックランプラバーの状態確認	汚れがないこと
11	L Line機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		ラックフィード時の状態確認	動作に異常がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	動作に異常がないこと
		ラッククローの状態確認	動作に異常がないこと
		サンプリングポジションの状態確認（L2ライン）	動作に異常がないこと
		ラックプッシュスプリングの状態確認	動作に異常がないこと
		バーコードリーダーの状態確認	汚れがないこと
12	保冷库	冷却ユニットの状態確認	冷却状態に異常がないこと
		冷却ユニットの清掃	ユニット内に結露水が確認された場合は清掃
		放熱器フィルタの状態確認	汚れがないこと
13	流路系	ギアポンプの水圧確認	最大300kPaであること
14	電気系	イオンブローワースの状態確認	汚れがないこと
		AU背面ファンの状態確認	汚れがなく動作に異常がないこと
		基板の状態確認	汚れがないこと
15	総合確認	メカチェックの実施	動作に異常がないこと
		データ再現性確認	コントロール測定値及び動作に異常がないこと

表2—定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
e 8 0 1 モジュール関連			
e 8 0 1 モジュール			
1	マガジンドロワー機構	リフター機構リニアガイドの状態確認（必要時、給油）	動作に異常がないこと
		レシーバー機構リニアガイドの状態確認（必要時、給油）	動作に異常がないこと
		フィーダー機構リニアガイドの状態確認（必要時、給油）	動作に異常がないこと
		フィクサー機構シャフトの状態確認（必要時、給油）	動作に異常がないこと
		ドア開閉・引出し動作の状態確認	動作に異常がないこと
		廃棄ボックスの状態確認	動作に異常がなく汚れがないこと
		各部検知用センサの状態確認	動作に異常がなく汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
2	チップ・カップ搬送機構	XYZ機構シャフトの状態確認（必要時、給油）	動作に異常がないこと
		グリッパーフィンガーの状態確認	汚れ及び損傷がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		チップ・カップ廃棄筒及び廃棄ボックス上部センサカバーの状態確認	汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
3	ボルテックスミキサ	ボルテックスミキサの状態確認	動作に異常がなく汚れがないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
4	測定部	リキッドフロークリーニングの実施	実施状況に問題がないこと
		測定セルの状態確認	1 交換周期（100,000テスト又は1年）確認 2 交換時は、キャリブレーションリセット実施
		ディテクションユニットダクトファンの状態確認	汚れがないこと
5	リザーバー機構1・2	PC・CC吐出ノズルの状態確認	汚れ及び詰まりがないこと
		リザーバーカップの状態確認	汚れがないこと
		シャフトの状態確認（必要時、給油）	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		洗浄槽及び洗浄水の状態確認	汚れ及び詰まりがなく洗浄水量に異常がないこと

表2—定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
5	リザーバー機構 1・2	シッパノズルの状態確認	汚れ及び詰まりがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
6	シッパグリッパ機構	シャフトの状態確認（必要時、給油）	動作に異常がないこと
		グリッパフィンガーの状態確認	汚れ及び損傷がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
7	プレウォッシュグリッパ機構	リニアガイドの状態確認（必要時、給油）	動作に異常がないこと
		グリッパフィンガーの状態確認	汚れ及び損傷がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
8	プレウォッシュシッパ機構	プレウォッシュ用シッパノズルの状態確認	汚れ及び詰まりがないこと
		洗浄槽及び洗浄水の状態確認	汚れ及び詰まりがなく洗浄水量に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		チューブ及びニップルの状態確認	汚れ、劣化及び緩みがないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、給油）	動作に異常がないこと
		プレウォッシュシッパノズル用ファンの状態確認	汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
9	ボルテックスミキサ	ボルテックスミキサの状態確認	動作に異常がなく汚れがないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
10	キャッププレオープン機構	キャッププレオープナーの状態確認	汚れがないこと
		R F I Dの状態確認	読取り及び書込みに異常がないこと
11	キャップ開閉機構	キャップ開閉動作の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		開閉フックの状態確認	汚れがないこと
		シャフトの状態確認（必要時、給油）	汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
12	磁性粒子攪拌機構	ミキサーパドルの状態確認	汚れ及び曲がりがなく動作に異常がないこと

表2—定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
1 2	磁性粒子攪拌機構	洗浄槽及び洗浄水の状態確認	汚れ及び詰まりがなく洗浄水量に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、給油）	動作に異常がないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
1 3	試薬分注機構 1・2	試薬プローブの状態確認	汚れ及び詰まりがないこと
		洗浄槽及び洗浄水の状態確認	汚れ及び詰まりがなく洗浄水量に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		チューブ及びニップルの状態確認	汚れ、劣化及び緩みがないこと
		異常下降検知動作の状態確認	動作に異常がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、給油）	動作に異常がないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
1 4	試薬カセットシフター機構	カセットシフター機構動作の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		シャフトの状態確認（必要時、給油）	汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
1 5	試薬ディスク機構	試薬ディスクの状態確認	回転動作に異常がないこと
		キープサポートの状態確認	動作に異常がないこと
		試薬情報読取り状態確認	読取り動作に異常がないこと
		試薬ジャケットファンの状態確認	汚れがないこと
		試薬保冷库内の状態確認	ドレイン状態に問題がなく保冷库内に汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
1 6	試薬ローダー機構	試薬ローダー機構作動の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、給油）	汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
1 7	泡検知カメラ機構	カメラユニットの状態確認	動作に異常がないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
1 8	インキュベーター機構	インキュベーターの状態確認	汚れ及び損傷がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと

表2—定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
19	検体分注機構	検体プローブの状態確認	汚れ及び詰まりがないこと
		液面検知の状態確認	動作に異常がないこと
		圧力センサの状態確認	動作に異常がないこと
		洗浄槽及び洗浄水の状態確認	汚れ及び詰まりがなく洗浄水量に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		チューブ及びニップルの状態確認	汚れ、劣化及び緩みがないこと
		異常下降検知動作の状態確認	動作に異常がないこと
		スプラインの状態確認（必要時、給油）	汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
20	シリンジ機構	シリンジシールピースの状態確認	汚れ及び劣化がないこと
		パッキンの状態確認	汚れ及び劣化がないこと
		シリンジの状態確認	空気混入及び水漏れがないこと
		ピンチバルブチューブの状態確認	汚れ及び劣化がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		SIP・PC・CC用シャフトの状態確認（必要時、給油）	汚れがないこと
		S・R・PW用リニアガイドの状態確認（必要時、給油）	汚れがないこと
		S・R・PW用ボールスクリューの状態確認（必要時、給油）	汚れがないこと
21	システム試薬	PC・CCプレヒータの状態確認	空気混入及び水漏れがないこと
		各部LSSセンサの状態確認	動作に異常がないこと
		吸引フィルタの状態確認	緩み、汚れ及び損傷がないこと
22	E・F Line機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		グリッパー停止位置の状態確認	動作に異常がないこと
		ラックランプラバーの状態確認	汚れがないこと
23	L Line機構	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		ラックフィード時の状態確認	動作に異常がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、給油）	動作に異常がないこと
		ラッククローの状態確認	動作に異常がないこと
		サンプリングポジションの状態確認（L2ライン）	動作に異常がないこと
		ラックプッシュスプリングの状態確認	動作に異常がないこと
		アクティブグリッパーの状態確認	動作に異常がないこと

表2ー定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
23	L L i n e機構	バーコードリーダーの状態確認	汚れがないこと
24	保冷库	保冷ユニットの状態確認	冷却状態に異常がないこと
		放熱器フィルタの状態確認	汚れがないこと
		保冷库ファンの状態確認	汚れがなく動作に異常がないこと
25	流路系	ギアポンプの水圧確認	最小300kPaであること
		デガッサータンクの保全作業（手順遵守）	脱気タンク、脱気用チューブに水が残っていないこと 手順1 脱気ポンプ側の脱気用チューブを外す 手順2 脱気タンク側の脱気用チューブを外す 手順3 脱気タンク及び脱気チューブ内の水抜き
26	電気系	AU背面ファンの状態確認	汚れがなく動作に異常がないこと
		基板の状態確認	汚れがないこと
27	総合確認	メカチェックの実施	動作に異常がないこと
		ブランクセルキャリブレーションの実施	測定値に異常がないこと
		IC（M2+M3+M4+M6）の実施	測定値に異常がないこと
		各部温度センサの状態確認 測定動作中にオーバービュー画面の温度モニタリング画面にて確認	1 試薬ディスク：5～10℃ 2 インキュベーター：37℃（±0.3℃） 3 プロセル・クリーンセル：28℃（±1.0℃） 4 測定ユニット1・2：28℃（±0.5℃） 5 プレクリーン：28℃（±3.0℃） 6 プレウォッシュユニット：28℃（±4.0℃） 7 リザーバー：28℃（±1.0℃）
		データ再現性確認	コントロール測定値及び動作に異常がないこと
I S Eモジュール			
1	検体分注機構	サンプルプローブの状態確認	汚れ及び詰まりがないこと
		洗浄槽及び洗浄水の状態確認	汚れ及び詰まりがなく洗浄水量に異常がないこと

表2—定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
1	検体分注機構	各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		異常下降検知動作の状態確認	動作に異常がないこと
		シャフトの状態確認（必要時、給油）	汚れがないこと
		機構部の位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
2	I S E機構	流路の状態確認（ノズル及び圧力センサを含む。）	汚れ及び気泡混入がないこと
		希釈槽及び超音波攪拌の状態確認	汚れ及び損傷がないこと
		電極及び電極リード線の状態確認	劣化がないこと
		各部チューブの状態確認	汚れ及び劣化がないこと
		超音波攪拌の状態確認	超音波攪拌動作に異常がないこと
		ソレノイド動作時の状態確認	動作に異常がないこと
		S I P・D I L・I S・V a c u u mノズルの位置確認及び調整（必要時、修正）	動作に異常がないこと
		真空ビンの状態確認	汚れがないこと
3	シリンジ機構	シリンジシールピースの状態確認	汚れ及び劣化がないこと
		チューブ及びニップルの状態確認	緩み及び気泡混入がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		ボールベアリングの状態確認	動作に異常がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	動作に異常がないこと
4	キャリーインライン	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	動作に異常がないこと
		ラッククローの状態確認	動作に異常がないこと
		ラックストッパー動作時の状態確認	動作に異常がないこと
		ラックフィード時の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		バーコードリーダーの状態確認	汚れがないこと
5	シフトライン	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	動作に異常がないこと
		ラックフィード時の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
6	サンプリングライン	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	動作に異常がないこと
		ラッククローの状態確認	動作に異常がないこと
		ラックフィード時の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
7	キャリーアウトライン	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認（必要時、注油）	動作に異常がないこと

表2—定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
7	キャリアアウトライン	ラッククローの状態確認	動作に異常がないこと
		ラックフィード時の状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
8	流路系	ギアポンプの水圧確認	最大300kPaであること
9	電気系	ISE背面ファンの状態確認	汚れがなく動作に異常がないこと
		基板の状態確認	汚れがないこと
10	総合確認	メカチェックの動作確認	動作に異常がないこと
		データ再現性確認	コントロール測定値及び動作に異常がないこと
ラック投入収納部			
1	ローダー・アンローダー	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認(必要時、注油)	汚れがないこと
		ラックストッパーの状態確認	動作に異常がないこと
		ラッククローの状態確認(ローダー側のみ)	動作に異常がないこと
		ラックフィードの状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		レールの状態確認	汚れがないこと
		ラックトレイの状態確認	汚れ及び変形がないこと
2	緊急ライン	フラットベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		ラックストッパーの状態確認(必要時、注油)	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
		ラックフィードの状態確認	動作に異常がないこと
3	SUメイン・リターンライン	タイミングベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		リニアガイドの状態確認(必要時、注油)	汚れがないこと
		ラッククローの状態確認	動作に異常がないこと
		ラックバーコードリーダーの状態確認	汚れがないこと
		サンプルバーコードリーダーの状態確認	汚れがないこと
		ラックIDディテクタの状態確認	汚れがないこと
		ラックフィードの状態確認	動作に異常がないこと
4	TL/DLメイン・リターンライン	フラットベルトの状態確認	緩み、汚れ及び磨耗がないこと
		ラックフィードの状態確認	動作に異常がないこと
		各部検知用センサの状態確認	汚れがないこと
5	電気系	SU背面ファンの状態確認	汚れがなく動作に異常がないこと
		基板の状態確認	汚れがないこと

表2—定期点検内容（続き）

番号	点検箇所	点検項目	判定基準
6	総合確認	アラームトレースの確認	問題がないこと
		メカチェックの動作確認	動作に異常がないこと
操作部PC			
1	総合確認	内部・外部の状態確認	汚れ及び埃がないこと
		データベースのバックアップ	I s s u e R e p o r t (G e t L o gを含む。)をメディアへ保存
データマネージャー			
1	総合確認	内部・外部の状態確認	汚れ及び埃がないこと
		動作確認（再起動を含む。）	動作に異常がないこと

2.6 定期交換部品

定期交換部品の内容は、表3によるものとし、調達要領指定書によって指定する場合を除き、交換周期に応じて交換するものとする。

表3—定期交換部品表

連番	部品番号	部品名	交換周期
c 7 0 2モジュール			
1	0 5 6 8 7 9 7 7 0 0 1	K I T M O D U L E S E R V I C E C 7 0 1	6か月及び1年
2	0 5 7 9 1 4 7 2 0 0 1	K I T 2 M O D U L E S E R V I C E C 7 0 1	1年
3	1 1 5 6 1 6 7 7 0 0 1	D I A P H R A G M V A C U U M P U M P A P N 2 1 5 (2個)	1年
4	0 4 6 3 3 9 3 8 0 0 1	V A L V E (2個)	1年
e 8 0 1モジュール			
1	0 8 0 0 9 7 5 9 0 0 1	R S E A L P I E C E U A S S Y	6か月
2	0 8 0 0 9 7 6 7 0 0 1	R S E A L P I E C E D A S S Y	6か月
3	0 8 0 0 9 7 3 2 0 0 1	S E A L P I E C E S A S S Y	6か月
4	0 8 0 0 9 7 7 5 0 0 1	S S E A L P I E C E P 3 A S S Y	6か月
5	0 8 0 0 9 7 8 3 0 0 1	S S E A L P I E C E P 2 A S S Y	6か月
6	0 3 7 5 3 3 7 9 0 0 1	P I N C H T U B E E 1 7 0 (4個)	6か月
7	1 0 6 8 5 9 1 7 0 0 1	P a c k i n g L 4 4 3 0 8 5 (4個)	6か月
8	0 8 1 2 6 9 0 9 0 0 1	E 8 0 1 M O D U L E S S E R V I C E K I T	100,000テスト又は1年
9	1 0 6 8 5 9 1 7 0 0 1	P a c k i n g L 4 4 3 0 8 5 (4個)	100,000テスト又は1年
10	0 5 1 5 1 6 4 3 0 0 1	M E A S U R I N G C E L L W I T H R E F. E L E C T. V 7. 0 (2個)	100,000テスト又は1年

表 3—定期交換部品表（続き）

連番	部品番号	部品名	交換周期
I S Eモジュール			
1	0 5 6 8 7 9 8 5 0 0 1	K I T M A I N T E N A N C E S U M P L E C O B A S 8 0 0 0 I S E	6か月及び1年
2	0 7 6 7 1 5 6 3 0 0 1	I S E S E R V I C E K I T 2 N	6か月及び1年

2.7 不具合事項の是正作業

不具合事項の是正作業などは、その都度速やかに行うものとする。

2.8 故障発生時に関する要求

故障発生時に関する要求は、次による。

- a) 受付は、留守番電話、ファクシミリ、電子メールなどによって24時間365日とする。

なお、対応時間外に受け付けた故障などは、休日を除き翌日までに、連絡した職員に、対応に関する予定を通知するものとする。

- b) 平日午前9時00分から午後5時00分までに発生した故障などは、通常、当日中に対応するものとする。

2.9 性能

性能は、器材の動作に異常がないものとする。

2.10 外観

外観は、有害な欠陥などがないものとする。

3 品質保証

3.1 性能試験

性能試験は、動作に異常がないこと確認する。

3.2 監督・検査

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

4 出荷条件

4.1 包装

包装は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、GLT-CG-Z000001の4.1による。

4.2 包装の表示

包装の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、GLT-CG-Z000001の4.2による。

5 その他の指示

5.1 提出書類

提出書類は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、表4を基準とする。

表 4—提出書類

名称	数量	提出時期	様式	提出先
保守整備作業表	1	保守整備終了後	会社様式	契約担当官等
不具合発生修理作業表 ^{a)}	1	不具合発生修理完了後		
注 ^{a)} 不具合が発生した場合のみ提出するものとする。				

5.2 その他

- a) 交換した旧部品は、官側に返納しない。
- b) その他の保守整備に関する事項について、必要とする場合は、調達要領指定書によって指定する。
- c) 官側の資料使用に関する注意は、GLT-CG-Z000001の8.2による。
- d) 契約の相手方は、監督及び検査に必要な資料を官側の要求により、閲覧に供するものとする。
- e) この契約に関して、調達要領指定書によって指定する場合を除き、定期点検及び不具合事項の是正作業に係る基本料、技術料、技術者派遣費、部品交換代金及び調整作業料を含むものとする。
- f) 保守整備実施に当たり、建物、物品等に損害を与えた場合には、速やかに契約担当官等に報告し、契約担当官等の指示に従い、契約の相手方の負担において現状に復旧するものとする。

5.3 整備実施上の留意事項

整備実施上の留意事項は、次による。

- a) 整備の実施に当たっては、午前8時15分から午後5時までの平日を基準とし、その時間を超える場合は、当日12時までには監督官の承認を受け作業を行うものとする。また、閉庁日に作業が及ぶ場合は、前日12時までには監督官の承認を受けるものとする。
- b) 整備場所に隣接する諸室で診療などを行っている場合は、騒音、粉塵などの発生予防に留意するものとする。
- c) 整備履行で発生した産業廃棄物及びこん包材等は、契約の相手方が処分するものとする。
- d) 整備終了時には、整理清掃を確実に行うとともに、仮設物等の撤去を整備期間内に完了しなければならない。

5.4 無償貸付品及び官給品

無償貸付品及び官給品がある場合は、調達要領指定書に示すほか、GLT-CG-Z000001の箇条5による。

5.5 附属品及び予備品

附属品及び予備品については、当該整備機器の会社基準等による。

6 秘密保全など

6.1 秘密保全

秘密保全は、GLT-CG-Z500002の6.1による。

6.2 整備実施場所などへの立入りなど

整備実施場所などへの立入りなどは、GLT-CG-Z500002の6.2による。

6.3 官側資料の使用に関する注意

官側資料の使用に関する注意は、GLT-CG-Z000001の8.2による。

7 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義は、GLT-CG-Z000001の8.3による。